

2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1605 URL https://www.inpex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233
 ジェネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	575,269	31.3	280,715	24.0	271,104	9.8	69,487	104.2
2019年3月期第2四半期	438,205	△2.2	226,434	21.9	246,977	26.4	34,034	12.9

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 △22,988百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 129,565百万円(555.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	47.59	—
2019年3月期第2四半期	23.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	4,758,080	3,212,932	62.3
2019年3月期	4,793,545	3,257,584	62.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 2,962,746百万円 2019年3月期 3,006,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	9.00	—	15.00	24.00
2019年12月期	—	12.00			
2019年12月期(予想)			—	15.00	27.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 6円00銭

(注3) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種株式(非上場)の配当の状況については、別紙の「甲種株式の配当の状況」をご覧ください。

(注4) 配当予想の修正については、本日(2019年11月6日)に公表いたしました「2019年12月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年4月1日～2019年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	984,000	—	476,000	—	465,000	—	100,000	—	68.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、2019年6月25日に開催された定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年度より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。従いまして、経過期間となる2019年12月期は、当社および仮決算子会社※等につきましては、2019年4月1日から2019年12月31日の9か月間を連結対象期間、12月決算の子会社につきましては、従来通り、2019年1月1日から2019年12月31日の12か月間を連結対象期間としています。

※仮決算子会社とは決算日は12月31日であるものの、連結決算に与える影響が相対的に大きいため、3月31日に組み替えて決算を行った子会社であります。

(参考)

下記の%表示（調整後増減率）は、当社および仮決算子会社等の前期業績を9か月（2018年4月1日から2018年12月31日）、12月決算の子会社と前期業績につきましては12か月（2018年1月1日から2018年12月31日）として調整した金額を当期業績予想と比較した増減率です。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	(単位：百万円)
984,000	476,000	465,000	100,000	
23.0%	15.1%	4.4%	91.2%	

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	1,462,323,600株	2019年3月期	1,462,323,600株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	2,121,916株	2019年3月期	2,123,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	1,460,200,688株	2019年3月期2Q	1,460,312,157株

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託の保有する当社株式(2019年12月期2Q 155,416株、2019年3月期 157,300株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページを参照してください

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 3,600.00	円 銭 —	円 銭 6,000.00	円 銭 9,600.00
2019年12月期	—	4,800.00			
2019年12月期(予想)			—	6,000.00	10,800.00

(注1) 2019年3月期期末配当金の内訳

普通配当 3,600円 記念配当2,400円

(注2) 2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

(注3) 配当予想の修正については、本日(2019年11月6日)公表いたしました「2019年12月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 参考情報	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、油価は下落したものの、販売数量が増加したことにより、売上高は前年同期比1,370億円、31.3%増の5,752億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比513億円、13.8%増の4,243億円、天然ガス売上高は前年同期比852億円、147.0%増の1,432億円となりました。当第2四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比12,406千バレル、26.7%増の58,868千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比153,144百万立方フィート、221.9%増の222,170百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比153,374百万立方フィート、465.2%増の186,345百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比6百万立方メートル、0.6%減の960百万立方メートル、立方フィート換算では35,825百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり65.95米ドルとなり、前年同期比7.21米ドル、9.9%の下落となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり4.42米ドルとなり、前年同期比1.75米ドル、65.5%の上昇となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり54円50銭となり、前年同期比4円65銭、9.3%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル109円18銭となり、前年同期比41銭、0.4%の円高となりました。

売上高の増加額1,370億円を要因別に分析しますと、原油及び天然ガスの売上高に関し、販売数量の増加により1,433億円の増収、平均単価の下落により68億円の減収、その他の売上高が4億円の増収となりました。

一方、売上原価は前年同期比696億円、39.6%増の2,457億円、探鉱費は前年同期比106億円増の116億円、販売費及び一般管理費は前年同期比24億円、7.1%増の372億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比542億円、24.0%増の2,807億円となりました。

営業外収益は、前年同期の受取補償金の剥落等により、前年同期比215億円、64.1%減の120億円となりました。営業外費用は支払利息の増加等により、前年同期比85億円、65.8%増の216億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比241億円、9.8%増の2,711億円となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同期比62億円、3.0%減の1,997億円となり、四半期純利益は前年同期比303億円、74.0%増の713億円となりました。非支配株主に帰属する四半期純利益は19億円となり、以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比354億円、104.2%増の694億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

ガス価の上昇により、売上高は前年同期比41億円、7.1%増の628億円となりましたが、売上原価の増加等により、営業利益は前年同期比20億円、14.4%減の121億円となりました。

② アジア・オセアニア

販売数量の増加により、売上高は前年同期比1,326億円、901.7%増の1,473億円となり、前年同期の営業損失3億円に対し、当期は726億円の営業利益となりました。

③ ユーラシア(欧州・NIS諸国)

販売数量の減少、油価の下落により、売上高は前年同期比163億円、27.2%減の437億円となり、営業利益は前年同期比85億円、44.2%減の108億円となりました。

④ 中東・アフリカ

販売数量の増加により、売上高は前年同期比160億円、5.4%増の3,147億円となりましたが、売上原価や探鉱費の増加により、営業利益は前年同期比39億円、1.9%減の2,006億円となりました。

⑤ 米州

販売数量の増加により、売上高は前年同期比5億円、8.6%増の65億円となりましたが、探鉱費の増加等により、営業損失は前年同期比47億円、220.2%増の68億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4兆7,580億円となり、前連結会計年度末の4兆7,935億円と比較して、354億円の減少となりました。流動資産は4,535億円で、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比較して41億円の減少となりました。固定資産は4兆3,045億円で、有形固定資産の減少等により前連結会計年度末と比較して312億円の減少となりました。

一方、負債は1兆5,451億円となり、前連結会計年度末の1兆5,359億円と比較して91億円の増加となりました。このうち流動負債は3,800億円で、前連結会計年度末比80億円の増加、固定負債は1兆1,651億円で、前連結会計年度末比11億円の増加となりました。

純資産は3兆2,129億円となり、前連結会計年度末比446億円の減少となりました。このうち、株主資本は2兆6,862億円で、前連結会計年度末比483億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は2,764億円で、前連結会計年度末比921億円の減少、非支配株主持分は2,501億円で、前連結会計年度末比9億円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の2,396億円から当第2四半期中に減少した資金205億円を差し引いた2,191億円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比437億円増の1,545億円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が増加したこと、非資金項目である減価償却費が増加したことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比2,633億円減の1,944億円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が減少したものの、定期預金の預入による支出が剥落したことや、長期貸付けによる支出が減少したことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期比3,002億円減の249億円となりました。これは主に、長期借入れによる収入が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の通期連結業績予想については、2019年12月期第2四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、2019年8月8日に公表の数値から下記のとおり修正を行いました。

通期連結業績予想 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	988,000	472,000	460,000	90,000
今回修正予想(B)	984,000	476,000	465,000	100,000
増減額(B-A)	△4,000	4,000	5,000	10,000
増減率(%)	△0.4	0.8	1.1	11.1

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	第1四半期実績	68.5ドル/バレル	上期(実績)	65.2ドル/バレル
	第2四半期以降	65.0ドル/バレル	下期	60.0ドル/バレル
	通期平均	66.2ドル/バレル	通期平均	63.5ドル/バレル
為替 (対米ドル)	第1四半期実績	109.9円/ドル	上期(実績)	108.6円/ドル
	第2四半期以降	110.0円/ドル	下期	110.0円/ドル
	通期平均	110.0円/ドル	通期平均	109.1円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	239,675	219,147
受取手形及び売掛金	92,217	121,256
たな卸資産	40,100	42,996
その他	98,975	84,017
貸倒引当金	△13,257	△13,887
流動資産合計	457,711	453,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	187,191	181,077
坑井（純額）	259,310	247,926
機械装置及び運搬具（純額）	1,304,356	1,247,937
土地	18,930	18,927
建設仮勘定	506,399	523,815
その他（純額）	2,805	11,075
有形固定資産合計	2,278,994	2,230,759
無形固定資産		
のれん	47,276	43,896
その他	472,937	487,665
無形固定資産合計	520,213	531,562
投資その他の資産		
投資有価証券	419,064	350,072
長期貸付金	592,786	659,536
生産物回収勘定	568,059	571,063
その他	31,005	34,899
貸倒引当金	△789	△780
生産物回収勘定引当金	△70,017	△69,765
探鉱投資引当金	△3,482	△2,797
投資その他の資産合計	1,536,625	1,542,228
固定資産合計	4,335,834	4,304,549
資産合計	4,793,545	4,758,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,205	21,444
短期借入金	127,184	111,066
コマーシャル・ペーパー	—	48,000
未払法人税等	19,281	32,188
事業損失引当金	9,971	9,893
探鉱事業引当金	7,303	14,069
役員賞与引当金	96	48
資産除去債務	3,309	2,309
その他	172,649	140,983
流動負債合計	372,000	380,003
固定負債		
長期借入金	1,014,013	1,005,307
株式給付引当金	21	34
特別修繕引当金	479	456
退職給付に係る負債	6,265	6,226
資産除去債務	110,107	113,229
その他	33,073	39,889
固定負債合計	1,163,961	1,165,144
負債合計	1,535,961	1,545,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	673,574	674,374
利益剰余金	1,678,914	1,726,496
自己株式	△5,434	△5,432
株主資本合計	2,637,863	2,686,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,831	3,998
繰延ヘッジ損益	6,359	△28,532
為替換算調整勘定	359,425	301,031
その他の包括利益累計額合計	368,616	276,498
非支配株主持分	251,103	250,185
純資産合計	3,257,584	3,212,932
負債純資産合計	4,793,545	4,758,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	438,205	575,269
売上原価	176,036	245,711
売上総利益	262,168	329,558
探鉱費	1,007	11,642
販売費及び一般管理費	34,726	37,200
営業利益	226,434	280,715
営業外収益		
受取利息	4,128	1,789
受取配当金	1,402	2,226
持分法による投資利益	10,565	4,270
受取補償金	7,453	—
為替差益	5,298	—
その他	4,757	3,763
営業外収益合計	33,607	12,049
営業外費用		
支払利息	4,794	14,387
生産物回収勘定引当金繰入額	1,690	1,909
為替差損	—	623
その他	6,579	4,740
営業外費用合計	13,065	21,660
経常利益	246,977	271,104
税金等調整前四半期純利益	246,977	271,104
法人税、住民税及び事業税	200,722	200,861
法人税等調整額	5,210	△1,156
法人税等合計	205,932	199,705
四半期純利益	41,044	71,398
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,010	1,911
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,034	69,487

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	41,044	71,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,185	1,143
繰延ヘッジ損益	—	△192
為替換算調整勘定	72,049	△59,597
持分法適用会社に対する持分相当額	10,286	△35,740
その他の包括利益合計	88,521	△94,387
四半期包括利益	129,565	△22,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,777	△22,630
非支配株主に係る四半期包括利益	5,788	△357

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	246,977	271,104
減価償却費	41,710	83,047
のれん償却額	3,380	3,380
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	1,720	1,925
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	△241	6,896
その他の引当金の増減額(△は減少)	3,848	△130
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	234	△5
受取利息及び受取配当金	△5,531	△4,015
支払利息	4,794	14,387
為替差損益(△は益)	△4,355	1,652
持分法による投資損益(△は益)	△10,565	△4,270
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	10,007	19,343
生産物回収勘定(非資本支出)の増減額(△は増加)	9,833	△4,251
売上債権の増減額(△は増加)	△34,355	△30,307
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,626	△4,842
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,602	△10,746
その他	28,370	5,493
小計	275,599	348,661
利息及び配当金の受取額	8,562	5,925
利息の支払額	△3,439	△12,958
法人税等の支払額	△169,866	△187,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,855	154,598
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△248,107	—
定期預金の払戻による収入	88,231	22
有形固定資産の取得による支出	△116,988	△66,270
有形固定資産の売却による収入	30	15
無形固定資産の取得による支出	△531	△702
投資有価証券の取得による支出	△1,449	△1,012
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△15,319	△21,893
短期貸付金の増減額(△は増加)	△230	238
長期貸付けによる支出	△182,578	△78,108
長期貸付金の回収による収入	129	2,931
権益取得による支出	—	△30,039
その他	19,022	344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△457,790	△194,474

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	72,000	48,000
長期借入れによる収入	295,389	71,517
長期借入金の返済による支出	△23,069	△69,137
非支配株主からの払込みによる収入	50	4,286
配当金の支払額	△13,146	△21,903
非支配株主への配当金の支払額	△5,832	△6,725
その他	△195	△1,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	325,195	24,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,687	△5,533
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,052	△20,504
現金及び現金同等物の期首残高	276,079	239,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	261,027	219,147

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	58,678	14,714	60,115	298,670	6,026	438,205	—	438,205
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	58,678	14,714	60,115	298,670	6,026	438,205	—	438,205
セグメント利益又は損失(△)	14,211	△312	19,437	204,652	△2,151	235,838	△9,403	226,434

(注) 1 セグメント利益の調整額△9,403百万円は、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△9,410百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	62,828	147,397	43,736	314,761	6,545	575,269	—	575,269
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1,661	—	—	—	1,661	△1,661	—
計	62,828	149,059	43,736	314,761	6,545	576,930	△1,661	575,269
セグメント利益又は損失(△)	12,158	72,657	10,846	200,686	△6,888	289,461	△8,745	280,715

(注) 1 セグメント利益の調整額△8,745百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
日本	原油	0.6百万バレル (日量3.5千バレル)	0.6百万バレル (日量3.2千バレル)
	天然ガス	24.5十億CF (日量134.0百万CF)	22.1十億CF (日量120.7百万CF)
	小計	5.2百万BOE (日量28.6千BOE)	4.7百万BOE (日量25.8千BOE)
	ヨード	266.1t	267.5t
	発電	110.4百万kWh	113.0百万kWh
アジア・オセアニア	原油	1.2百万バレル (日量6.4千バレル)	8.4百万バレル (日量45.7千バレル)
	天然ガス	22.5十億CF (日量122.9百万CF)	176.8十億CF (日量966.0百万CF)
	小計	5.2百万BOE (日量28.2千BOE)	42.2百万BOE (日量230.5千BOE)
	発電	210.2百万kWh	166.5百万kWh
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	8.2百万バレル (日量44.9千バレル)	8.4百万バレル (日量46.1千バレル)
	天然ガス	4.9十億CF (日量26.6百万CF)	4.1十億CF (日量22.6百万CF)
	小計	9.1百万BOE (日量49.6千BOE)	9.2百万BOE (日量50.1千BOE)
	硫黄	43.5千t	36.1千t
中東・アフリカ	原油	41.8百万バレル (日量228.7千バレル)	43.6百万バレル (日量238.5千バレル)
米州	原油	0.6百万バレル (日量3.4千バレル)	1.9百万バレル (日量10.5千バレル)
	天然ガス	17.2十億CF (日量93.9百万CF)	12.6十億CF (日量68.8百万CF)
	小計	3.7百万BOE (日量20.2千BOE)	4.3百万BOE (日量23.3千BOE)
合計	原油	52.5百万バレル (日量286.8千バレル)	62.9百万バレル (日量343.9千バレル)
	天然ガス	69.1十億CF (日量377.5百万CF)	215.6十億CF (日量1,178.1百万CF)
	小計	65.0百万BOE (日量355.3千BOE)	104.0百万BOE (日量568.2千BOE)
	ヨード	266.1t	267.5t
	発電	320.6百万kWh	279.5百万kWh
	硫黄	43.5千t	36.1千t

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から9月30日の実績となっております。

4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第2四半期連結累計期間は原油59.3百万バレル(日量324.0千バレル)、天然ガス76.1十億CF(日量416.0百万CF)、合計73.1百万BOE(日量399.3千BOE)、当第2四半期連結累計期間は原油70.4百万バレル(日量384.7千バレル)、天然ガス224.6十億CF(日量1,227.4百万CF)、合計113.1百万BOE(日量617.9千BOE)となります。

5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量

6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。

7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	386千バレル	3,343	376千バレル	2,749
	天然ガス (LPGを除く)	36,055百万CF	48,162	35,825百万CF	52,315
	LPG	2千バレル	11	1千バレル	7
	その他		7,161		7,755
	小計		58,678		62,828
アジア・オセアニア	原油	1,033千バレル	8,317	8,288千バレル	59,495
	天然ガス (LPGを除く)	10,147百万CF	5,989	169,150百万CF	86,390
	LPG	74千バレル	407	150千バレル	1,511
	小計		14,714		147,397
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	原油	7,124千バレル	59,125	6,262千バレル	42,909
	天然ガス (LPGを除く)	4,869百万CF	921	4,132百万CF	879
	その他		68		△53
	小計		60,115		43,736
中東・アフリカ	原油	37,353千バレル	298,670	43,228千バレル	314,761
米州	原油	566千バレル	3,532	714千バレル	4,427
	天然ガス (LPGを除く)	17,955百万CF	2,493	13,063百万CF	2,118
	小計		6,026		6,545
合計	原油	46,462千バレル	372,989	58,868千バレル	424,344
	天然ガス (LPGを除く)	69,026百万CF	57,566	222,170百万CF	141,703
	LPG	76千バレル	418	151千バレル	1,518
	その他		7,230		7,702
	合計		438,205		575,269

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から6月の業績を第2四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。